

南丹教育局 NEWS

平成 27 年 12 月 3 日発行 第 150 号

英語の魅力体感！外国語活動パートナーズクール事業 が開催されました！



京都府立園部高等学校京都国際科2年生(30名)が11月17日に南丹市立胡麻郷小学校6年生(22名)と、11月19日に南丹市立殿田小学校6年生(13名)と外国語活動パートナーズクール事業の第1回交流授業を行いました。本年度で7年目となるこの事業は、園部高校「京都国際科」の特色を活かし、管内小学生と外国語による交流を行うものです。小学生にとっては「英語を使って実際にコミュニケーションする楽しみを感じる場」として、高校生にとっては「これまで培ってきた英語力を教える側から発揮する場」として、双方にとって価値のある交流の場となっています。



KEYWORD GAME



SELF-INTRODUCTION



高校生のショートスピーチから始まり、ある言葉が読まれると消しゴムを取り合う「キーワードゲーム」、高校生から小学生へのQ&A、小高グループになっての英語自己紹介等英語を使ったたくさんの活動を楽しみました。最初は恥ずかしそうに話していた小学生も、高校生の「分かる?」「英語ではこう言うよ」といったアドバイスのおかげで自信を持ち、最後の発表では前に立って堂々と話すようになり、「カブトムシが好き」「メッシとサッカーがしたい」など、子どもたちの想いが英語を通じて素直に表現されて、自然と笑顔が広がっていました。最後に高校生代表が「メジャーリーグで活躍したい」「看護師としてアフリカへ行き、困っている人を助けたい」といった自分の夢を語るとともに、「英語は生活を豊かにする魔法の道具」と述べ、小学生に英語のおもしろさや便利さを伝えました。

第2回の交流は、2月に小学生が夢を英語で語る活動をする予定です。

小学生感想より

- 「最初は緊張したけど、最後まで英語で話せて自信ができました。」
- 「間違ったこともいっぱい言ったけど、高校生が助けてくれて話すことができてよかったです。」